



ロータリー：
変化をもたらす

Rotary



■ ガバナー月信 ■

Vol. **9**

2018. 3月号

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



越谷市高校野球大会 (第8グループ越谷東 RC)

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116 エイパックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail : ri2770@ri2770.com URL : <http://www.ri2770.com>



「水と衛生月間／米山月間」に寄せて

2017～18年度 ガバナー
国際ロータリー第2770地区
ガバナー 大貫 等（上尾西 RC）

厳しい寒さも少しずつ緩み、春が待ち遠しい季節となりました。またガバナー補佐主催のIMも残りわずかとなり、終えたグループにおかれましては一段と結束が強まったのではないかと思います。いかがでしょうか。

さて世界には、十分な衛生施設を利用できない人々が25億人、きれいな水を利用できない人が7億5,000万人、この汚染水による下痢性消化器疾患で命を落とす子供が、毎日3,000人以上とも言われています。ロータリーは世界各地できれいな水をもたらすために、地域社会が長期的に水を確保することができ、衛生施設を管理維持できる支援を行い、水と衛生に関する研究支援や人材育成に力を入れています。

また世界では、適切な衛生施設が不足していることにより、子供達が学校を欠席する延べ日数は年間2億日近くにのぼるという報告も有ります。汚水を介して感染する下痢性消化器疾患の場合、子供達の感染場所は自宅ではなく、むしろ学校であるという調査も出ているそうです。安全な場所であるはずの学校で、子供達が病気に感染することは有ってはならないと、誰もが思うところです。

例えば以前サンパウロでは、水と衛生分野の専門家による講演会を開催し、学校の水・衛生環境を改善する方法について討論したそうです。その中で水と衛生に関しては、単にインフラ投資や衛生設備の改善にとどまらず、子供たちへの衛生教育や衛生習慣への指導教育が必要だとし、更に子供達を通じて家族や地域全体の衛生習慣を植え付けさせる運動をしたそうです。そこで中心的に行動したのが「水と衛生のためのロータリアン行動グループ」で、NGOや民間組織など他団体との協力の下、学校での衛生環境の改善に力を注ぎ、またプロジェクトを始めようとするロータリアンに助言や情報提供をしたそうです。

この水と衛生に関するプロジェクトにより、まずはインフラ整備（井戸を掘る・水道管を引く）をすることで、水汲みの手間と時間が省け、子供や女性らが学校に通ったり文字を学んだり教育に時間を注ぐことが出来るようになります。そのことで衛生教育を学校や地域社会で徹底させることが出来るわけです。さらに広範囲に浸透させるためには、NGO、NPOや関連事業団体との協力は不可欠となります。この事はポリオ撲滅活動で既に実証済みですので、容易に理解できると思います。

私たちもロータリーの世界のネットワークを活用し、世界のロータリアンと協力してインフラ整備は元より、人びとへの教育や指導を他団体を巻き込みながら貢献し、少しでも現状を改善し衛生的な社会を創ることにより、弱い立場の子供たちや女性達が一人も欠けることが無い、平和で当たり前の生活が送れるように、お手伝い出来れば素晴らしいことだと思います。

また、今月は米山月間でもあります。概要は月信10月号でご案内済みです。今年度は34名の奨学生を受けており、世話クラブの皆様には改めて感謝申し上げます。早いもので3月11日には修了式を迎えます。それに先立ち1月に次年度希望する学生の面接試験を行い、継続11名、新規25名を2月には選考させて頂いております。引き続き米山記念奨学会へのご理解ご協力と奨学生への温かいご支援を宜しくお願い申し上げます。

まだまだ体調を崩しやすい時期ですので会員各位には何卒ご自愛申し上げます、仕事にロータリー活動にとご活躍下さいますようご祈念申し上げます。



地区大会幹事

小山 清（上尾西 RC）

地区大会報告

今年の地区大会は、11月11日(土)浦和ロイヤルパインズホテルで、11月12日（日）さいたま市文化センターで開催されました。大会テーマは「ロータリー：変化をもたらす」、登録者数は2,348名でした。第3750地区（韓国）第3000地区（インド）の海外ロータリアンのメンバー、RI会長代理のビチャイ・ラタクル様、地区指導者育成セミナー講師の松本祐二様、第1ゾーンコーディネーターの山崎淳一様・同佐原元様をはじめ多くの地区外ロータリアンの来賓の皆様により地区大会を盛り上げていただきました。

大会第1日目は各種委員会が12時から行われ、本会議で報告されました。12時30分から本会議でした。RI会長代理入場から始まり、会長代理挨拶、前年度収支報告、各部門現況報告、「国際ロータリーとポリオ、これまでとこれから」の講演を松本様より頂きました。

本会議終了後は「RI会長代理歓迎晩餐会」が開催され、歌手・バンドウーラ奏者 ウクライナ出身のナターシャ・グジー氏の公演がありました。

大会第2日目は元財団奨学生の平澤仁（ヴァイオリン）と同齋藤晴美（ピアノ）の両名によるウエルカムプログラムとしてのミニコンサートでオープニングを飾り、埼玉県に対し、

「埼玉県特定非営利活動促進基金」への寄付をはじめ6団体への寄付贈呈がなされました。



また、「学友関連3部門交流会」が、展示室で開催され、その後本会議で「青少年・学友交流会」と銘打ち（1部）学友の発表（2部）学友によるシンポジウムが2時間にわたり展開されました。櫻井よしこ様の記念講演は「日本の進路と誇りある国づくり」で第一線で活躍されているジャーナリストの生の声で時期に合ったお話を聴くことができました。

大懇親会はセンターホールで開催され、大抽選会も交え和気あいあいと交流ができました。

振り返りますと、ご高齢ながらRI会長代理の理念を全うされる逞しさ、すばらしさ、やさしさ、松本講師の溢れる熱意、若者を中心とした青少年・学友交流会の企画、国際情勢と日本を考えた記念講演など記憶に残る大会が出来たのではと自負致しております。2770地区の皆様が本大会を実りあるものにしたという熱意とロータリーの友情で支えていただきました。ありがとうございました。



ローターアクト委員長

井上 亮（幸手中央 RC）

ローターアクト年次大会報告

1月22日に降った雪が路上に残り、寒さ厳しい中、1月27日（土）午後1時から、市民会館うらわで、ローターアクト年次大会が行われた。例年よりも多い約230名の参加登録があった。例年、4月から5月に行われていた年次大会であるが、学生の入学時期、就職時期と重なり、参加者があまり多くなかったため、今年度は1月に開催した、という経緯がある。





大宮東ロータリークラブ会長鈴木八郎様、さいたま市長清水勇人様、ガバナー 大貫等様、担当諮問委員大塚信郎様、地区ローターアクト代表河本翠の挨拶があり、その後、地区ローターアクト幹事山家汐理から、上半期のローターアクト活動が報告される。指導者講習会「印象アップセミナー」での、笑顔を見せるためには口角を上げるように、という内容が印象的だった。

2770地区11のローターアクトクラブから、それぞれ独自性のある活動計画が年次大会の資料上に報告。昨年11月に、蓮田と大宮南にローターアクトができ、現在、2770地区のローターアクトクラブの数は13となっている。

前年度地区ローターアクト委員長井川潤に、地区ローターアクト代表河本翠から感謝の意を表し、記念品が贈られた。

今年の年次大会テーマは、「変わっていくもの、変わらないもの」。花巻家守舎の小友康広氏による講演があった。リノベーションまちづくりという手法で、古いビルの再生、老舗百貨店の大食堂の復活などを手掛けた。固定観念を打破し、若者でなければ考えられないような斬新な発想力を駆使した仕事をしているのに驚かされた。

その後、大宮東ローターアクトクラブ会長高子景の司会で、6名によるディスカッションが行われた。関西、横浜、千葉、埼玉、群馬出身のローターアクターが、それぞれ、地元愛というテーマについて、掘り下げた議論がなされた。

埼玉県は、魅力が少ないが、住みやすいところであるとか、緑の下の力持ちである、といった意見が出ていた。

閉会式では、ローターアクト委員長井上亮が講評、地区ローターアクト代表エレクト鈴木太陽の挨拶、年次大会実行委員長井上雄介が感謝の辞を述べ、閉会となる。

終了後参加者全員で記念撮影、その後、懇親会へ会場移動となった。





ロータリー財団と自分史

1981 - 82 財団奨学生（浦和南 RC 推薦）

双日総合研究所 相談役

多田 幸雄（東京 RC）

私は元々浦和生まれ・育ちで埼玉大付属小・中、浦高までは地元密着の生活でした。海外雄飛を夢見て津軽海峡を渡り北海道大学で学んだのが、その後の長い海外生活の始まりです。社会人としては日商岩井（現、双日）という総合商社に勤務し、理系から文系まで専門分野を広げ、長年住んだ米国以外にも、フランス、リビア、ベトナム、台湾に駐在して、日本製品の輸出、先進国の国際貿易の枠組み作りから、発展途上国の開発援助まで様々な分野に従事しました。社会貢献としては、12年前に米国で非課税NPO団体を起ち上げ国際交流を継続しています。また、財界活動でも経済同友会のロシア委員長、知日派・親日派拡大委員長を歴任し、米州委員長を兼任中。こうした諸活動の原動力は数えきれないロータリアンのご支援を得て、1979年に浦和南ロータリークラブ（RC）にご推薦を頂き、選んで頂いた財団奨学生の体験です。当時は既に社会人でしたが、ロータリー関係者のみならず、勤務先の温情措置もあり、自己都合による休職、結婚、留学を特例で同時に果たすことができました。

財団奨学生として1981-1982年に米国テネシー州ナッシュビルにある、バンダービルト大学経済学部大学院に留学しました。余談ですが当時学部在籍していたのが、此の程着任されたビル・ハガティ新駐日大使です。帰国後は2770地区学友会での幹事活動を経て、米国首都ワシントンDCに13年間滞在。その間にご縁が有り、財団奨学生から20年目にワシントンRCに入会しました。そこで今度は数多くの留学生のカウンセラーやクラブ活動に参加する一方で、ワシントンRCは1981年から東京RCと双子クラブですので、2005-2009年まで双子クラブ共同委員長、また米東海岸の第7620地区の財団奨学生選考委員なども兼任しました。

その経緯から2009年夏に帰国後は東京RCに入れて頂き、2012年4月にワシントンRCが百周年を迎えた際は、東京RC代表として記念行事に参列しました。その後2014-15年には国際奉仕理事・委員長を歴任、同時に第2580地区の財団補助金委員などを歴任。本年度は東京RCのプログラム委員長と国際奉仕副委員長及び、2020年に向けた100周年準備委員を務めております。2770地区に関連する話題としては、ワシントンRCの百周年記念式典には田中作次RI元会長（当時は会長エレクト）が主賓・講演者として参加されました。そこで歓迎ディナーから桜寄贈100周年の記念植樹式、記念夕食会と式典の全てを、補佐役としてご一緒しました。

国際ロータリーでは、このところ世界各地で会員増強が共通課題となり、どう活性化するか議論と試みが盛んに行われています。そこで東京RCの最近の動きをご紹介します。今後の可能性の一考察を提供

できれば幸いです。東京RCの基本姿勢は、「IoT等を活用する次世代の取組みは大切だが、伝統と格式を重んじながらポール・ハリス氏が提唱された本来のあるべき姿をどう活性化していくか」の方がより重要、との認識です。

それでも「伝統は革新の積み重ね」であり、東京RCは変革の努力を怠っていません。長年の議論の末、三年前に初めて女性会員が3名入会しました。その際の審査（年齢70歳以上、閣僚経験等）が厳しかったとの反省もあり、その後60歳台の女性経営者も入会して現在は4名。また東京RCの増強努力もあり会員数は微増傾向が続いています。私は今年度プログラム委員長を務めておりますが、卓話者イメージは、時代を切り開く推進者、女性、外国人、そして「少し変わった人」という視点を意識しています。

東京RCとワシントンRCでの活動を経て1968-69年度RI会長になられた東ヶ崎潔氏は「Participate・参加しよう」と提唱されました。改めてその意味するところの多様な可能性を再認識している今日この頃で、皆様のクラブや会合にお伺いして、卓話の機会を頂ければ幸いです。

公式訪問ご報告

川口西ロータリークラブ

平成29年9月5日

会長：久保田 哲郎／幹事：遠山 博行

9月5日火曜日に9月の第一番目として川口西ロータリークラブに大貫ガバナー及び、12グループ植野ガバナー補佐に公式訪問頂きました。

しかし当日は、とんでもないアクシデントが発生しました。それはJRの停電により電車がストップ、正直例会にはほぼ間に合わないと思っていましたが、大貫ガバナーの強運のおかげにて、なんと開始10分前に到着されまして、事前面談まで出来ました。その為、例会は実にスムーズに進み、大貫ガバナーの力強い決意、そして、その人柄に会員一同大いに感銘を受けました。

本当にありがとうございました。



杉戸ロータリークラブ

平成29年10月12日

会長：中野 恒明／幹事：折原 正昭

平成29年10月12日（木）大貫ガバナー、海老原ガバナー補佐、紅谷地区副幹事をお迎えして公式訪問を開催致しました。

公式訪問例会では、本年度のRI・地区の方針、大貫ガバナーの人となりを知りやすく伝えていただきました。また、クラブ協議会では杉戸ロータリークラブの特徴が出ている事業がたくさんあるので、それを特に推進していくと良いでしょうとご指導いただきました。終了後の懇親会にも時間の許す限りご参加をいただき、大貫ガバナーと懇親を深めることができました。ありがとうございました。



大宮北東ロータリークラブ

平成29年10月17日

会長：小暮 昭弘／幹事：長谷川秀明

10月17日（火）大貫ガバナー、清水第四グループガバナー補佐をお迎えしガバナー公式訪問が行われました。各少数会員クラブの状況をお聞かせいただいた上で、当クラブに対するご意見をいただきました。現在20年以上と長期に渡る社会奉仕活動を始め、他の国際奉仕、社会奉仕も継続できるよう努力していただきたいとのご意見を頂きました。



大宮ロータリークラブ

平成29年10月18日

会長：江本 尚浩／幹事：齋藤 守毅

ガバナー公式訪問当日は、雨続きの天気が嘘のように晴れ、大貫等ガバナーをお迎えするに相応しい1日となりました。

大貫ガバナー、柴田ガバナー補佐を迎えての懇談会では、大宮RCの奉仕活動は大変素晴らしいとのことのお言葉を頂きました。また、ご指摘、ご指導は、今後のクラブ運営に欠かすことのできない貴重な内容でした。

公式訪問でご指導を頂いた大貫等ガバナーはじめ、柴田覚ガバナー補佐、北西功副幹事に感謝申し上げます。ありがとうございました。



大宮シティロータリークラブ

平成29年10月18日

会長：蓮見 直彦／幹事：川田 祐弘

10月18日（水）大貫等ガバナー、柴田覚ガバナー補佐、北西功地区副幹事をお迎えし「大貫ガバナー公式訪問」を開催しました。1日2クラブへの公式訪問との事で多忙なスケジュールの中、ご来訪頂きありがとうございました。

会長・幹事懇談会では、クラブの特徴を前面に打ち出しての活動の大切さと、その活動で公共イメージを発信する事も重要で、看板やのぼり旗を使って、それを有用なものにすべきであるご指南頂きました。また、具体的な例を挙げての会員増強の手法も大変勉強になりました。

奉仕活動「大地の恵み」事業が、当クラブとして特徴であるとのことご指導に基づき、そこから他の事業との連携も含めて特色ある活動を進めていく所存です。これからもご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。



埼玉ゆずロータリークラブ

平成29年10月23日

会長：大竹 映子／幹事：岩崎 薫



10月23日台風一過の公式訪問でした。

当クラブは公式訪問5回目です。なかなか増強も思うように進まず状況は大変ですが、創立5周年記念を1月20日挙げる事に決定いたしました。大貫ガバナーにも増強の方法、スカイプを利用等ご指導いただきました。ソフトな話し方でご自分の子供の頃のお話から、さすがアニマルドクター、見て頂くペット達もきっと安心して治療を受けるのかなと感じました。クラブ協議会では、会員の発表に的確にご指導いただきました。

女性のロータリークラブ、女性ならではの奉仕活動、公式訪問を受けて新たな気持ちで、前に進みます。ありがとうございました。

三郷中央ロータリークラブ

2017年10月24日

会長：小野寺 隆／幹事：谷津 茂男

10月24日(火)17時に、大貫 等2770地区ガバナー、原 正巳地区副幹事、宇田川初夫第10グループガバナー補佐をお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。懇談会では当クラブの良い点、問題点、改善すべき点をご指摘いただきながら、お話をさせていただき有意義な時間が持てたと思います。クラブ協議会においては各委員会の報告に丁寧にご指導を頂きました。また、ガバナーから、クラブ員の平均年齢を下げる、姉妹クラブとの協同奉仕活動を5年に一度くらい実施する、女性会員の入会を積極的に進める等のご指摘、ご提案もいただき、とても勉強になりました。また、地区では予算節約にも努めているとのことでした。ありがとうございました。



越谷中ロータリークラブ

平成29年10月24日

会長：中村 隆雄／幹事：高橋 護

10月24日（火）、大貫ガバナー、原ガバナー補佐、原地区副幹事、加藤ガバナー補佐幹事をお迎えして、越谷中ロータリークラブの公式訪問例会が行われました。

例会に先立って行われた懇談会では、クラブフォーラムの重要性やクラブ研修リーダーの必要性を教えてください、例会ではスライドを使用してガバナーのお人柄、そしてR Iテーマを丁寧にお話しいただきました。

クラブ協議会では、今後のクラブの運営に大いに参考となるアドバイスをいただき、有意義な時間となりました。

大貫ガバナー、原ガバナー補佐、原地区副幹事、加藤ガバナー補佐幹事、本当にありがとうございました。



大宮東ロータリークラブ

平成29年10月25日

会長：鈴木 八郎／幹事：高橋 洋文

10月25日（水）大貫等ガバナー、第4グループ清水恒信ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問例会を開催しました。会長、幹事、会長エレクトとの懇談会では、予定の時間を超えて、多くの示唆に富むご指導を頂きました。また、例会では、R Iテーマと地区運営について卓話を頂きましたが、「テーマを持ったクラブ作り」、「ロータリーのロゴマークを前面に出していくこと」というお言葉が深く印象に残りました。引き続き行われた、クラブ協議会でも、各委員会に的確なご指導を頂きました。今後のクラブ運営に、活かしていきたいと思えます。長時間にわたり熱意溢れるご指導を頂いた大貫ガバナーと清水ガバナー補佐に深く感謝申し上げます。



岩槻ロータリークラブ

平成29年10月26日

会長：小林 利郎／幹事：出山 知宏



10月26日（木）、大貫 等ガバナー、清水恒信第4グループガバナー補佐、福崎菊夫地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

例会に先立っての懇談会では会長、幹事よりクラブの特徴、現状、活動計画について申し上げ、ガバナーよりご指導・ご助言を頂戴しました。例会では、今月入会したばかりの新会員に対しガバナーよりロータリーバッジを授与して頂きました。

また、卓話ではR Iの方針や地区運営だけでなく、少年時代の体験から現在の職業に結びついたご自身のお話もお聞きする事ができました。クラブ協議会では、各委員会の活動計画等の発表に対して、ガバナーより講評を賜りました。「持続性のある奉仕事業」「特色のあるクラブ作り」そして、会員増強と維持等、頂いたアドバイスを今後のクラブ運営に大いに生かしていきたいと思えます。

大貫ガバナー、清水ガバナー補佐、福崎副幹事、ご多用の折にもかかわらず長時間に渡り誠にありがとうございました。会員一同心より感謝申し上げます。

岩槻東ロータリークラブ

平成29年10月31日

会長：丹野 寿明／幹事：山崎 和雄

2日前までの台風も無事に通り過ぎ、10月31日秋晴れの清々しい一日、大貫 等ガバナーをお迎えしての公式訪問例会が行われました。早朝よりお越しいただいて懇談会では、清水恒信ガバナー補佐共々、事細かくクラブの事情に対しての適切なアドバイスを頂きました。そして今回は出席免除者を除きほぼ全員の出席をして頂き、ガバナーを歓迎出来た事は何よりだったと思えます。

例会では、ガバナーのご挨拶並びにパワーポイントを使つての卓話をして頂き、新会員の増淵 明さんには、入会バッジをガバナーから付けて頂いた事は、彼にとっても思い出に残る入会式になった事でしょう。

クラブ協議会席では、部門毎の発表の後、単刀直入の講評をして頂き、会員からも熱心に質問も出て予定時間をオーバーするほどでした。大貫ガバナー、清水ガバナー補佐、長い一日大変お疲れ様でございました。ご指導有難うございました。



クラブ創立5周年記念式典報告

会長

大竹 映子（埼玉ゆず RC）

式典当日、朝はどんより雲におおわれていました。雪でも降りそうな空模様でしたので心配いたしました。

全員和服で皆様をお迎えいたしまして、初釜から始まりました。初めての方も多かったのですが、今年一年皆様の「福」を願いまして濃茶、続きまして薄茶を召し上がっていただきました。

式典も始まる頃お日様も顔をのぞかせていました。「埼玉ゆずロータリークラブ」を応援してくださっているのかなと思いました。「そば処」と云うことからホテルと違って狭い場所でしたが、私共にできる精一杯のおもてなしをさせていただきました。又フルートの演奏も花をそえてくれました。

いろいろな人たちに支えられて迎えた、創立5周年も無事終了し「こんな式典も良いな～」と云った声も聞きました。

今の一歩が将来につながると思います。ご多忙の中ご出席を賜りました大貫等ガバナー・来賓・ロータリアンの皆様に感謝いたします。

本当にありがとうございました。



ガバナー・デジグネート指名

2020-21年度ガバナー指名委員会の決定を受けて、ガバナー・デジグネートに中里 公造会員を決定したことをお知らせします。(2017-18年度ガバナー 大貫 等)

プロフィール

中里 公造 (なかざと こうぞう)



所属クラブ : 川口モーニングロータリークラブ
 生年月日 : 1952年9月29日
 職業分類 : 燃料・石油製品販売

【経歴】

1970年3月 : 私立城北高等学校 卒業
 1970年4月 : 中里石油株式会社 入社
 1970年4月 : 有限会社弥平商事 入社
 1982年 : 中里石油株式会社 代表取締役 就任
 1982年 : 有限会社弥平商事 代表取締役 就任

【ロータリー歴】

1989年9月1日 : 川口モーニングロータリークラブ入会
 1997～98年度 : クラブ幹事
 2002～03年度 : 地区副幹事
 2003～04年度 : 地区幹事
 2005～06年度 : 地区資金委員長
 2005～06年度 : クラブ会長
 2007～08年度 : 地区奉仕プロジェクト部門委員長 (初代)
 2008～09年度 : 第11グループガバナー補佐
 2011～12年度 : 地区ロータリー米山記念奨学学友委員長
 2012～13年度 : 地区ロータリー米山記念奨学部門委員長
 2013～14年度 : ロータリーの友地区代表委員
 2015～16年度 : 地区管理運営部門委員長
 2014年～現在 : 一般社団法人ロータリーの友事務所理事

ロータリー財団

大口寄付 43,500.00\$

井原 實
(さいたま新都心)
平成29年10月3日

大口寄付 13,000.00\$

菊地 廣
(岩槻)
平成29年12月26日

大口寄付 10,989.00\$

長島良亮
(浦和)
平成29年12月26日

M・P・H・F(7)

細野隆司
(上尾北)
平成29年7月28日

M・P・H・F(5)

黒田幸英
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(5)

本間 孝
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(5)

矢部一彦
(上尾北)
平成29年7月28日

M・P・H・F(5)

嶋田久仁彦
(さいたま新都心)
平成30年2月1日

M・P・H・F(5)

大國 博
(上尾北)
平成29年9月29日

M・P・H・F(5)

岡崎 勲
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(4)

鈴木英男
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(4)

大森忠篤
(上尾北)
平成29年7月28日

M・P・H・F(3)

徳山義行
(大宮)
平成30年2月5日

M・P・H・F(3)

立澤貞彦
(三郷ウエズデー)
平成29年12月21日

M・P・H・F(3)

村石政彦
(川口東)
平成29年12月25日

M・P・H・F(3)

羽鳥勝己
(浦和)
平成29年12月26日

M・P・H・F(3)

金子輝雄
(浦和)
平成29年12月26日

M・P・H・F(2)

大熊正行
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(2)

上野拓也
(浦和北東)
平成29年12月19日M・P・H・F(2)
ベネファクター長谷川真也
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(2)

田中一成
(浦和)
平成29年12月26日

M・P・H・F(2)

吉澤晴雄
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(2)

会田謙二
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(2)

富樫 孝
(浦和北東)
平成29年12月19日

M・P・H・F(2)

高山悌二
(浦和)
平成29年12月26日

M・P・H・F(2)

仙波邦博
(さいたま新都心)
平成30年2月1日

M・P・H・F(1)

北 康信
(浦和)
平成29年12月26日

M・P・H・F(1)

田村芳弘
(川口東)
平成29年12月25日

M・P・H・F(1)

大濱裕広
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(1)

須賀篤史
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(1)

佐藤 要
(越谷北)
平成29年12月8日

M・P・H・F(1)

杉中尚平
(上尾北)
平成29年9月29日

M・P・H・F(1)

鷺見照一
(さいたま新都心)
平成30年2月1日

P・H・F

江口公晴
(越谷北)
平成29年12月8日





米山功労者

本多秀次
(浦和)

平成29年12月27日



米山功労者

鶴見一也
(浦和)

平成29年12月27日



米山功労者

坂巻邦夫
(越谷)

平成29年12月20日



米山功労者

若海宗承
(越谷)

平成29年12月20日



米山功労者

栗岡宏治
(大宮)

平成30年2月5日

新
会
員

岡崎英幸

(鴻巣)

平成29年7月2日入会
株ホームナビ
不動産業・賃貸業

竹内貴広

(鴻巣)

平成29年7月2日入会
グリーン歯科
医療・福祉

藤井 明

(鴻巣)

平成29年7月2日入会
株藤井電気
小売業

松村浩基

(鴻巣)

平成29年7月2日入会
松村歯科医院
医療・福祉

鈴木将浩

(鴻巣)

平成29年9月1日入会
鈴木行政書士事務所
学術研究、専門・技術サービス業

堀 貴宣

(越谷)

平成29年11月21日入会
ソニー生命保険株
生命保険業

天沼利行

(桶川イブニング)

平成30年1月1日入会
関東食糧株
食料品卸(業務用)

滝沢謙次

(桶川イブニング)

平成30年1月1日入会
(有)滝沢自動車
自動車整備業

大野 亮

(浦和南)

平成30年1月9日入会
株FCS
財務コンサルタント

関口裕美

(岩槻東)

平成30年1月9日入会
株匠建設
建設業

中川 訓

(越谷)

平成30年1月9日入会
株中川商店
不動産管理業

松田龍美

(草加松原)

平成30年1月9日入会
ムサシ建設工業株
総合建設業

横山正一

(草加松原)

平成30年1月9日入会
(有)ヨコヤマ
貸倉庫業

濱谷 楽夢

(蓮田)

平成30年1月10日入会
らむ動物病院
獣医科

堀江 充

(大宮シティ)

平成30年1月10日入会
街東植
造園業

坂庭広樹

(大宮中央)

平成30年1月16日入会
ジェイ・サーベイ株
測量・設計

大石秀成

(大宮東)

平成30年1月17日入会
ソニー生命保険株
生命保険業

桑折美奈子

(大宮)

平成30年1月17日入会
北辰図書株
図書出版

長谷川 栄

(浦和北)

平成30年1月17日入会
株ジェイコムさいたま
通信・放送

丸山恵美子

(川口)

平成30年1月18日入会
株ケアーズ
介護事業

高柳雅章

(川口)

平成30年1月18日入会
株フェニックス
警備業

植木 竜太

(川口)

平成30年1月18日入会
植木総合法律事務所
弁護士

原 博之

(上尾西)

平成30年1月24日入会
株フィールド自動車
自動車販売

工藤慎太郎

(川口)

平成30年1月25日入会
COMPASS 工藤慎太郎事務所
シンガーソングライター

加藤 哲男

(岩槻東)

平成30年1月30日入会
加藤ファーム&プロダクツ
農業

萩原 満久

(岩槻東)

平成30年1月30日入会
オロシ産業株
資材レンタル

佐久間竜一

(春日部西)

平成30年2月1日入会
株ECOライフホーム
電化リフォーム業



北野 慎司

(越谷)

平成30年2月6日入会
いちよし証券 越谷支店
証券業

訃報◆謹んでお悔やみ申し上げます。



片岡 暎子 様

(川口西)

平成29年12月21日
享年 73 歳

訃報◆謹んでお悔やみ申し上げます。



斉藤 博 様

(庄和)

平成30年1月13日
享年 83 歳

訃報◆謹んでお悔やみ申し上げます。



正田 秀幸 様

(大宮南)

平成30年1月28日
享年 58 歳

文庫通信 (366号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 3階
TEL (03)3433-6456
FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時
休館=土・日・祝祭日

資料より

- ◎「ロータリーの夢と哲学～21世紀のロータリー～」 久野 薫 2018 19p
(D.2680 西播第二グループ IM 記念誌)
- ◎「人類の繁栄とロータリー運動」 中村尚義 2018 4p
(D.2680 西播第二グループ IM 記念誌)
- ◎「変えてはならないロータリーの基本理念 溢れている情報を整理して理解しましょう」
松田泰長 2018 1p (D.2790 月信)
- ◎「RLI参加者テキスト(2015-2018年度版)」 RLI日本支部；翻訳・監修 2016 197p
- ◎「地区リーダーチームの手引き ガバナー補佐・地区委員会委員長研修セミナーテキスト」
服部芳樹 D.2630 2018 68p
- ◎「震災を記憶にとどめ後世に伝える 復興支援・5年のあゆみ」いわき平中央 R.C. 2016 62p
- ◎「東日本大震災支援報告書」 D.2530 2016 130p
- ◎「8・20広島市豪雨土砂災害復興支援報告書」 D.2710 2015 76p
- ◎「災害支援プロジェクト報告書」 D.2660 2012 142p
- ◎「体験『阪神・淡路大震災』」 西宮夙川 R.C. 1997 70p

(上記申込先：ロータリー文庫)

Rotary Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター NEWS

2018年3月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
第2ゾーン担当

■国際協議会(1月14日～20日)が終了しました。“BE THE INSPIRATION/インスピレーションになろう”という次年度会長テーマが発表されました。

“ロータリアンたる者は行動して周りの人と伴に世の中に好ましい変化をもたらしてゆこうよ。そして何よりも自分も変わろうよ”と訴えられました。ロータリーの世界は次年度へ向かって準備を始めましたが、現在私たちは当該年度の仕上げの期間を迎えましたが、成果はいかがでしょうか？5日間の理事会が開かれました。特記すべきことは、会員増強プログラムのフリーターキングでしょうか？皆様にお見せしたくなるほどの熱のこもったものでした。会員のカテゴリー、資格案件、ゾーン地域別組織などが語られ、各理事がこの会員増強に必死な努力をされていることが伝わってきました。あの柔軟性あるクラブ運営を応用した新たなクラブの創立の評価はまだ途上です。むしろロータリーアクターをロータリーに迎える工夫を強化するようです。また、クラブに二つの数字(プロジェクトに費やしたお金とボランティア期間)を明示するよう求められています。奉仕活動(お金×期間)で可視化しようとする試みは少なくとも日本ではロータリー運動のマイナス要因となると考えます。これも国によって温度差がありますので一筋縄ではいかないでしょう。

国際ロータリー 理事 斎藤 直美

■「ロータリー・ボイス」ということ

近年、RIは「ロータリー・ボイス」ということを言っている。しかし、いまだロータリアンに浸透しているとは言いがたい。このボイスにはエッセンス・ステイトメントという注釈がうたれている。ロータリーの魅力をこのボイスを使って分かりやすくストーリーで語ろう、というものである。このボイスは「賢明さ」「思いやり」「粘り強さ」「行動を促す力」の4つである。ロータリーの広報・公共イメージアップを図るとき、このボイスの活用は有効である。

「賢明さ」は、博識・洞察力・自信を想起させる。世界122万人からなる経営者・専門職のネットワークは多面的なものを見方かつ問題解決を可能にする。また100年を超える歴史と伝統は組織としての知恵をもっている。

「思いやり」は「超私の奉仕」に象徴されるロータリーの社会奉仕・国際奉仕(6つの重点分野)などの「他人を思いやり、他人のために尽くす」活動がある。このボイスは相手に誠実さ、親身といったことを印象づける。

「粘り強さ」は、ときに諦観的な見方がされるポリオの撲滅に1985年以来30年を超えて取り組んでいる。またインターアクト・ロータリー・青少年交換など、青少年の育成を半世紀に渡り粘り強く推進していることも特筆される。ポリオの現在の常在国はアフガニスタンとパキスタンの3国のみであり発症数も激減し、もう少しのところまできている。長年にわたるロータリーの貢献は大きく、ロータリーを語る時相手に明確な目標意識や勇気をイメージさせる。

「行動を促す力」は、ロータリーの理念を表す「2つの標語」、「ロータリーの目的」、「4つのテスト」など、私たちが奉仕活動へと鼓舞する理念・哲学がある。現在、「マイ・ロータリー」には情報資源が満載されている。この活用こそクラブの活性化、ロータリーの「公共イメージと認知度の向上」に求められているものである。クラブのボイス、自らの職業上のボイスを創ることも良いのではなかろうか。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 柳生 好春

新ゾーン編成

ZONE 1: Section A: Japan (northern): 2500, 2510, 2520, 2530, 2540, 2550, 2560, 2800, 2830
Section B: Bangladesh, Indonesia, Pakistan: 3271, 3272, 3281, 3282, 3410, 3420

ZONE 2: Guam, Japan (central), Micronesia, Northern Marianas, Palau: 2570, 2580, 2590, 2600, 2610, 2620, 2750, 2760, 2770, 2780, 2790, 2820, 2840

ZONE 3: Japan (southern): 2630, 2640, 2650, 2660, 2670, 2680, 2690, 2700, 2710, 2720, 2730, 2740

■ お知らせ

この度、ロータリーコーディネーター補佐であった柳生好春バスタガバナー(D2610野々市)が、イアン・ライズリー会長の任命によるロータリー公共イメージコーディネーターに就任いたしました。RPICとしての役割は即時開始となります。

前RPICの故・渡辺治夫様は公共イメージの取り組みを通じて会員増強にも貢献され、RPICの模範となる多大な貢献をされました。

■ ゾーン再編と増強目標

8年に一度のゾーンの再編が発表され1年がたちました。日本は3ゾーンから2.5ゾーンになります(2019年中に移行予定)。簡単に言うと1ゾーンを35,000人にする再編です。第1ゾーンにセクションAとBが新設され、Aには分割された旧第1ゾーンの地区、Bはバングラデシュ・インドネシア・パキスタンで構成されます。第2ゾーンに旧第1ゾーンの関東圏のほとんどの地区が入り、第3ゾーンに2630地区が加わるようになります。

1月31日現在、第1ゾーン28,731人、第2ゾーン28,157人、第3ゾーン32,976人で、合計89,864人です。次回のゾーン見直しは2024年の予定ですが、その2年前の2022年までに3ゾーン奪還の目安となる105,000人を再び突破させようとの目標を定めています。

単純に計算すると、これから毎年3.5%ずつ増強できれば、5年で106,730人になります。この間クラブ数の増減などさまざまな事象が起こると予想されますが、クラブも地区もゾーンもこの「年間3.5%増強」を目標に掲げ、次回ゾーンの再編の際には3ゾーンの奪還を果たしましょう。例えば、現在40人のクラブは2022年には48人にするということになります。とてつもなく難しいことではありませんね。問題は5年間、クラブや地区が増強のモチベーションを維持することができるのかにかかっています。つまりガバナー、GE、GN、GNDがしっかり引き継いで強靱なリーダーシップで進めていかなければなりません。

更に付け加えると、特に大都市圏ほどロータリアン比率が低いというのが現実です。人口1万人当たりのロータリアン数7.03人(国内平均値)を下回っている県・地区におかれましては、合わせて特段の増強の推進をお願い致します。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 野口 英一

2017~2018年度 1月 会員数及び出席率報告

グループ	クラブ名	2017年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目 標 純 増	通 算 入 会	当 月 出 席 率
		内女性		内女性					
第一グループ	浦 和	115	1	113	1	-2	3	2	79.20
	浦 和 東	91	11	93	11	2	3	2	90.64
	浦 和 南	27	3	28	3	1	3	2	89.28
	浦 和 中	49	3	50	2	1	6	2	70.61
	浦和ダイヤモンド	20	4	21	5	1	3	1	81.42
	第1グループ計	302	22	305	22	3	18	9	82.23
第二グループ	浦 和 北	80	7	78	7	-2	8	3	84.54
	さいたま中央	44	2	43	1	-1	5	2	82.00
	さいたまシティ	19	2	19	2	0	3	0	89.50
	浦 和 北 東	39	4	34	3	-5	3	1	87.25
	さいたま新都心	39	0	41	1	2	3	2	84.41
	第2グループ計	221	15	215	14	-6	22	8	85.54
第三グループ	大 宮	67	2	73	3	6	5	10	75.41
	大 宮 南	41	8	41	8	0	8	1	77.50
	大 宮 中 央	53	0	54	0	1	6	1	84.38
	大 宮 シ テ ィ	74	7	75	7	1	8	1	65.17
	さ い た ま 櫛	25	2	25	1	0	3	1	81.33
	さいたま大空	15	6	16	6	1	2	1	56.25
	第3グループ計	275	25	284	25	9	32	15	76.76
第四グループ	大 宮 西	108	7	118	7	10	10	13	75.49
	岩 槻	23	2	24	2	1	5	1	72.22
	大 宮 北	19	1	20	1	1	3	1	87.50
	大 宮 東	45	0	47	0	2	5	2	81.88
	岩 槻 東	27	3	29	4	2	3	3	97.77
	大 宮 北 東	15	2	14	2	-1	2	0	82.23
	第4グループ計	237	15	252	16	15	28	20	82.85
	第五グループ	上 尾	36	0	37	0	1	3	1
鴻 巣		23	3	28	3	5	5	5	94.04
桶 川		20	0	23	0	3	5	4	97.50
上 尾 西		43	0	45	0	2	3	2	82.21
北 本		5	0	7	1	2	3	2	85.71
上 尾 北		26	0	27	0	1	2	1	91.67
鴻 巣 水 曜		32	1	35	1	3	5	3	66.43
桶川イブニング		19	1	21	1	2	2	2	82.90
第5グループ計		204	5	223	6	19	28	20	86.88
第六グループ	春 日 部	35	1	34	1	-1	5	0	74.25
	杉 戸	42	1	45	2	3	5	3	80.00
	春 日 部 西	30	1	32	1	2	5	2	80.21
	庄 和	19	1	20	1	1	3	2	66.43
	春 日 部 南	32	2	30	2	-2	5	1	64.71
	春日部イブニング	25	1	25	1	0	5	0	93.33
	第6グループ計	183	7	186	8	3	28	8	76.49

グループ	クラブ名	2017年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目 標 純 増	通 算 入 会	当 月 出 席 率	
		内女性		内女性						
第七グループ	幸 手	44	1	45	1	1	3	3	91.11	
	蓮 田	53	3	54	4	1	5	4	79.23	
	久 喜	48	4	51	4	3	3	3	84.17	
	栗 橋	8	0	8	0	0	2	0	78.55	
	幸 手 中 央	23	1	24	1	1	3	1	80.56	
	第7グループ計	176	9	182	10	6	16	11	82.72	
第八グループ	越 谷	96	4	101	4	5	4	7	82.63	
	越 谷 南	48	3	51	4	3	3	3	86.54	
	越 谷 北	52	3	53	3	1	3	2	78.45	
	越 谷 東	46	3	47	3	1	3	1	86.13	
	越 谷 中	19	1	21	2	2	2	2	88.27	
	第8グループ計	261	14	273	16	12	15	15	84.40	
第九グループ	八 潮	33	3	33	3	0	3	0	93.51	
	八潮イブニング	24	0	25	1	1	5	1	82.67	
	草 加 中 央	14	0	7	0	-7	5	0	42.86	
	八 潮 み ら い	24	0	24	0	0	6	0	75.00	
	草 加 松 原	38	2	42	2	4	15	4	63.19	
	草 加 シ テ ィ	0	0	20	6	0	0	0	80.00	
	第9グループ計	133	5	131	6	-2	34	5	71.45	
	第十グループ	吉 川	16	0	17	0	1	3	1	77.47
三 郷		33	4	33	4	0	5	0	82.05	
三 郷 中 央		19	1	20	1	1	3	2	76.18	
三郷ウェンズデー		24	3	21	2	-3	2	0	83.33	
松 伏		14	3	16	3	2	3	2	100.00	
吉 川 中 央		0	0	20	3	20	0	20	80.00	
第10グループ計		106	11	127	13	21	16	25	83.17	
第十一グループ		川 口	87	12	91	13	4	5	8	71.31
		鳩 ケ 谷	21	2	20	2	-1	3	0	73.67
		川 口 東	24	0	27	1	3	3	3	93.83
	川口/鳩ヶ谷武南	23	2	25	2	2	3	2	81.48	
	川口モーニング	25	2	25	2	0	5	0	78.00	
	川 口 南	35	6	33	6	-2	3	0	72.32	
	川口シティ鳩ヶ谷	14	1	14	1	0	2	1	88.47	
	埼 玉 ゆ ず	10	10	10	10	0	2	0	76.66	
	第11グループ計	239	35	245	37	6	26	14	79.47	
	第十二グループ	戸 田	54	5	56	5	2	4	3	73.93
		蕨	19	2	20	2	1	3	1	88.33
川 口 西		28	6	26	5	-2	3	0	66.17	
戸 田 西		21	1	23	1	2	2	2	90.00	
川 口 北		20	0	20	0	0	5	0	67.80	
川 口 北 東		15	2	14	2	-1	2	0	61.54	
川 口 中 央		10	1	11	1	1	2	1	100.00	
川口むさし野		14	2	14	2	0	1	0	80.48	
戸田イブニング		18	1	15	1	-3	4	0	86.66	
第12グループ計		199	20	199	19	0	26	7	79.43	
地 区 合 計		2518	180	2642	198	86	289	157	80.70	